

平成 25 年度  
高等学校入学者選抜学力検査問題

第 2 部

数 学

注 意

- 1 問題は、 **1** から **5** まであり、 7 ページまで印刷してあります。
- 2 答えは、 すべて別紙の解答用紙に記入し、 解答用紙だけ提出しなさい。
- 3 **4** の問 3, **5** の問 1 は、 途中の計算も解答用紙に書きなさい。それ以外の計算は、 問題用紙のあいているところを利用しなさい。

1

次の問いに答えなさい。

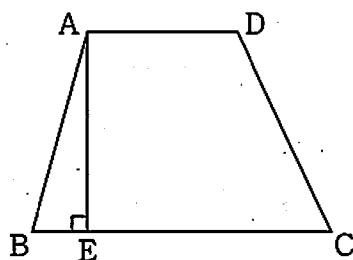
問1 (1)~(3)の計算をしなさい。

(1)  $-9 + 7$

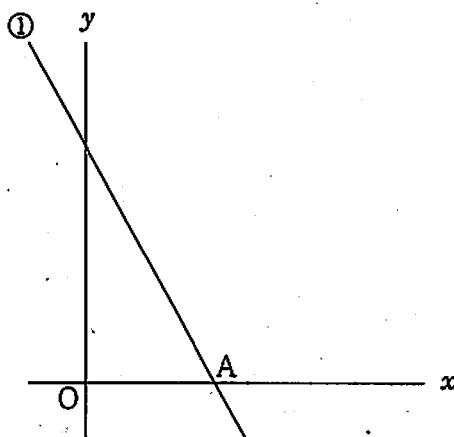
(2)  $26 - 4 \times 8$

(3)  $3^2 \div \frac{1}{5}$

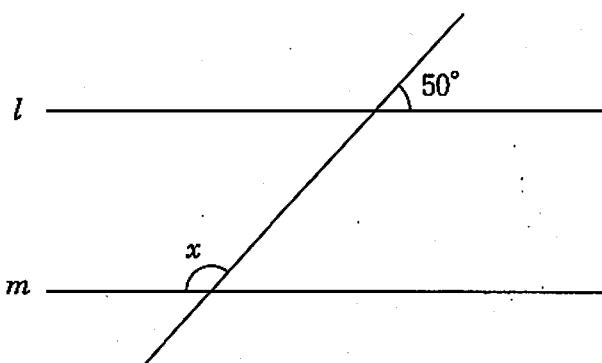
問2 下の図のように、 $AD//BC$ の台形ABCDがあります。頂点Aから辺BCに垂線をひき、辺BCとの交点をEとします。 $AD = 3\text{ cm}$ ,  $BC = 6\text{ cm}$ ,  $AE = 4\text{ cm}$ のとき、台形ABCDの面積を求めなさい。



問3 下の図のように、関数  $y = -2x + 6 \dots \dots \textcircled{1}$  のグラフがあります。 $\textcircled{1}$  のグラフと  $x$  軸との交点をAとします。点Oは原点とします。点Aの座標を求めなさい。

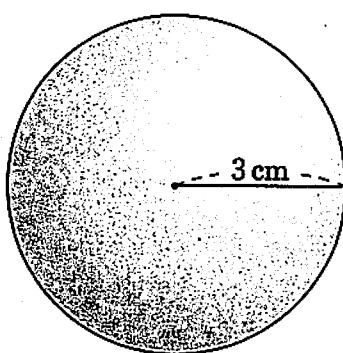


問4 下の図のように、3つの直線があります。直線  $l$ ,  $m$  が  $l \parallel m$  であるとき、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。



問5 二次方程式  $x^2 - 7 = 0$  を解きなさい。

問6 下の図のように、半径が 3 cm の球があります。この球の体積を求めなさい。  
ただし、円周率は  $\pi$  を用いなさい。



2 次の問い合わせに答えなさい。

問1 次の問題を考えます。

(問題)

$$x = 3, y = 5 \text{ のとき, 式 } (x^2 + xy + y^2) - (x^2 - 2xy + y^2) \text{ の値を求めなさい。}$$

この問題の式の値を次のような2つの解き方で求めるとき, [ア] ~ [ウ] に当てはまる数を, [エ] に当てはまる単項式を, それぞれ書きなさい。

(解き方1)

(考え方)

かっこの中の式それぞれに,  $x = 3, y = 5$  を代入して計算し, 2つの式の値の差を求めて解く。

(解答)

$x^2 + xy + y^2 \dots \textcircled{1}$ ,  $x^2 - 2xy + y^2 \dots \textcircled{2}$  それぞれに,  $x = 3, y = 5$  を代入して計算すると,  $\textcircled{1}$ の式の値は [ア],  $\textcircled{2}$ の式の値は [イ] となる。 $\textcircled{1}$ の式の値から $\textcircled{2}$ の式の値をひくと, この問題の式の値は [ウ] となる。

(解き方2)

(考え方)

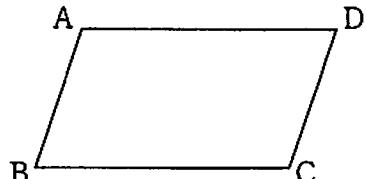
かっこをはずし, 同類項をまとめた式に,  $x = 3, y = 5$  を代入して解く。

(解答)

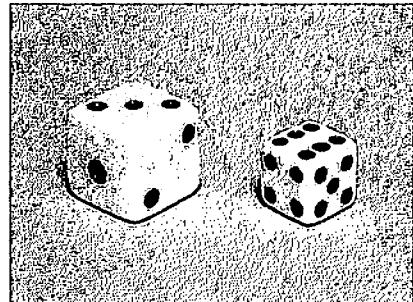
$(x^2 + xy + y^2) - (x^2 - 2xy + y^2)$  のかっこをはずし, 同類項をまとめた式である [エ] に,  $x = 3, y = 5$  を代入すると, この問題の式の値は [ウ] となる。

問2 右の図のような平行四辺形ABCDがあります。辺AD上に点Pをとり,  $BP = CP$  となるようにします。点Pを定規とコンパスを使って作図しなさい。

ただし, 点を示す記号Pを書き入れ, 作図に用いた線は消さないこと。



問3 右のような大小2つのさいころを同時に投げるととき、出る目の数の和が8になる確率を求めなさい。



問4 次の問題を考えます。

(問題)

ある中学校の合唱部の人数は男女合わせて39人です。女子は、男子の2倍より3人多くいます。男子と女子の人数は、それぞれ何人ですか。

男子と女子の人数を次のように求めるとき、□に当てはまる方程式を、ア□、イ□に当てはまる数を、それぞれ書きなさい。

(解答)

男子の人数を $x$ 人、女子の人数を $y$ 人として方程式をつくると、次のとおり表すことができる。

この方程式を解き、 $x$ と $y$ の値をそれぞれ求めると、男子の人数はア□人、女子の人数はイ□人となる。

- 3 右の表は、ある中学校の図書委員である裕子さんたちが、第3学年の生徒70人に対して、この1か月に学校の図書館から借りた本の冊数について調べたものです。

次の問い合わせに答えなさい。

- 問1 表の  ア ,  イ に当てはまる数を、それぞれ書きなさい。

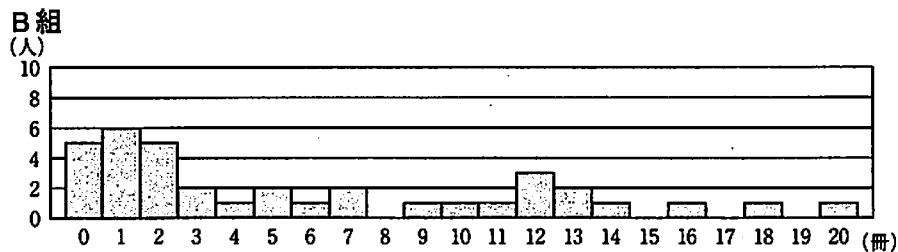
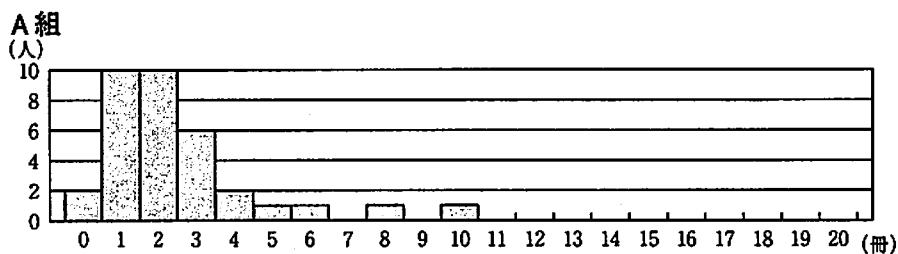
	生徒数 (人)	冊数の合計 (冊)	1人が借りた本の冊数の平均値 (冊/人)
A組	34	85	2.5
B組	36	<input type="text"/> ア	6.0
学年	70	301	<input type="text"/> イ

- 問2 A組の裕子さんとB組の賢介さんは、表を見て話し合っています。

裕子さん「表を見ると、この1か月に1人が借りた本の冊数の平均値は、A組が2.5冊で、B組が6.0冊だね。」

賢介さん「B組の方が、1人が借りた本の冊数の平均値が高いから、1冊以上本を借りた人の数は、B組の方がA組より多いよね。」

裕子さん「でもね、借りた本の冊数と人数のヒストグラムをつくるとこんなふうになったよ。」



裕子さんは、ヒストグラムをもとに、下線部~~~~~は正しいとはいえないことを賢介さんに、次のように説明しようと思っています。に、下線部~~~~~は正しいとはいえない理由を書きなさい。

(説明)

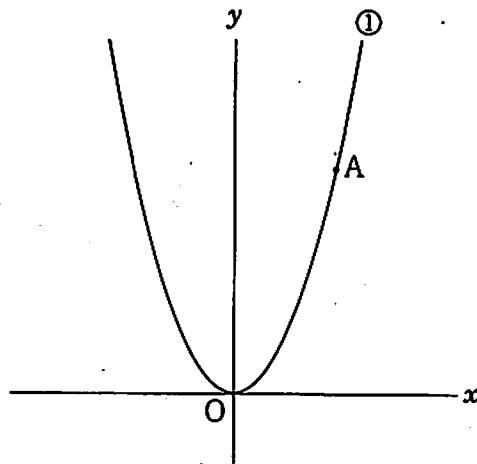
この1か月に学校の図書館から、

したがって、1冊以上本を借りた人の数は、B組の方がA組より多いという判断は正しいとはいえない。

4

下の図のように、関数  $y = ax^2$  ( $a$  は正の定数)……① のグラフ上に点Aがあります。点Aの  $x$  座標は4とします。点Oは原点とします。

次の問いに答えなさい。

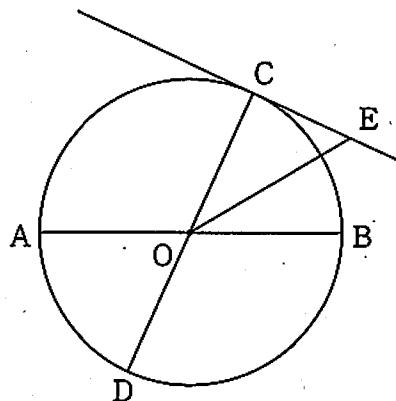


問1 点Aの  $y$  座標が32のとき、 $a$  の値を求めなさい。

問2  $a = \frac{1}{2}$  とします。①について、 $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 4$  のとき、 $y$  の変域を求めなさい。

問3 点Aと  $x$  座標が等しい  $x$  軸上の点をBとします。①のグラフ上に点Cを、 $x$  座標が -2 となるようにとります。点Cと  $x$  座標が等しい  $x$  軸上の点をDとします。点Dを通る直線  $y = x + 2$  は線分ABと交わるものとし、その交点をPとします。△DBPの面積が四角形ACDBの面積の半分になるとき、 $a$  の値を求めなさい。

- 5 下の図のように、線分ABを直径とする円Oの円周上に、点Cをとります。円Oと、COの延長との交点をDとし、点Cを通る円Oの接線と $\angle BOC$ の二等分線との交点をEとします。  
次の問い合わせに答えなさい。



問1  $OB = 4\text{ cm}$ ,  $\angle BOD = 120^\circ$  のとき、線分BDの長さを求めなさい。

問2  $\triangle ABC \sim \triangle OEC$  を証明しなさい。

問題番号	正 答							配点	通し番号	採点基準
1 対学校に載なれる問題と	問1	(1)	-2					2	①	
		(2)	-6					2	②	
		(3)	45					2	③	
	問2		18 cm <sup>2</sup>					3	④	
	問3		点A(3, 0)					3	⑤	
	問4		130度					3	⑥	
2	問5		$x = \pm\sqrt{7}$					3	⑦	
	問6		36π cm <sup>3</sup>					3	⑧	
	問1	ア	49	イ	4	ウ	45	エ	3xy	4 ·配点は各1点とする。
	問2	(正答例)								3 ⑩
	問3		$\frac{5}{36}$					3	⑪	
	問4	(正答例)	$\begin{cases} x + y = 39 \\ y = 2x + 3 \end{cases}$							4 ·方程式が導かれている場合は2点とする。 ·方程式が導かれており、ア、イいずれか一方が正答の場合は3点とする。
3	問1	ア	216	イ	4.3			4	⑬	·配点は各2点とする。
	問2	(正答例1)	1冊以上本を借りた人の数は、A組が32人、B組が31人である。							·正答例1については、A組、B組の人数いづれか一方が正しい場合は2点とする。
	問2	(正答例2)	1冊以上本を借りた人の数は、A組の方がB組より1人多い。							
4	問2	(正答例3)	1冊以上本を借りた人の数は、B組の方がA組より1人少ない。							
	問1		$a = 2$					3	⑯	
	問2		$0 \leq y \leq 8$					3	⑰	
	問3	(正答例)	A(4, 16a), C(-2, 4a)だから、四角形ACDBの面積は $\frac{1}{2} \times 4a \times 6 + \frac{1}{2} \times 16a \times 6 = 60a$ .....① 条件から、△DPBの面積は $30a$ である。 $\frac{1}{2} \times 6 \times PB = 30a$ より、 $PB = 10a$ .....② P(4, 6)より、 $10a = 6$ .....③ $a = \frac{3}{5}$ (答) $a = \frac{3}{5}$					4	⑯	·①, ②, ③が導かれている場合はそれぞれ1点とする。
5	問1	(正答例)	点Oから線分BDに垂線をひき、線分BDとの交点をFとする、 △OFBにおいて、 $\angle BOF = 60^\circ$ , $\angle OFB = 90^\circ$ , $OB = 4$ である。 $OB : BF = 2 : \sqrt{3}$ より、 $4 : BF = 2 : \sqrt{3}$ $BF = 2\sqrt{3}$ .....① よって、 $BD = 2 \times 2\sqrt{3} = 4\sqrt{3}$ (答) $4\sqrt{3}$ cm					3	⑯	·①が導かれている場合は2点とする。
	問2	(正答例)	△ABCと△OECにおいて、 $\angle ACB = 90^\circ$ (円周角) 円の接線は、接点を通る半径に垂直なので、 $\angle OCE = 90^\circ$ $\angle ACB = \angle OCE$ .....① $\angle BAC = \frac{1}{2} \angle BOC$ (円周角の定理) .....② $\angle EOC = \angle EOB$ なので、 $\angle EOC = \frac{1}{2} \angle BOC$ .....③ ②, ③から、 $\angle BAC = \angle EOC$ .....④ ①, ④より、2組の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle ABC \sim \triangle OEC$					5	⑯	·論理的に正しい場合は正答とする。 ·①, ②, ③, ④が導かれている場合はそれぞれ1点とする。
計								60		

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。ただし、中間点の配点は、上記の採点基準以外は認めない。